令和7年10月6日



札幌市立八軒中学校 学校だより 第 6 号 http://www.hachiken-j.sapporo-c.ed.jp/

## ハ軒フェスティバルへの願い

第73期生徒会長

生徒会役員 I 2名、八軒フェスティバルという大きな丸太 を、全員でかつぎました。

八軒フェスティバルという行事は、生徒会の集大成ということもあり、大変質量のあるものとなります。ですが、生徒会役員や先生方、そして生徒が力を合わせれば、より効率的に進められます。それでも充分大変ですが、全員で協力しあい、ともに血と汗を流し続けた結果、2025年度八軒フェスティバルは成功に終わったと考えています。

成功とはなにか。十人十色の基準があると思います。その中でも八軒中学校生徒会執行部では、「みんなが笑顔になれる」という基準がありました。実際にいらっしゃった方はどう思ったでしょうか。私達は、会場内が笑顔で溢れていたと思います。

しかし、八軒フェスティバル実施案のねらいには、直接「みんなが笑顔になる」とはかかれていません。「団結力を高め

る」であったり、「集団で創造することの難しさやそれによる達成感を知る」などが書かれています。ではなぜ、生徒会執行部ではこのような成功の基準を定めているのか。それは、ねらいが達成できていないと、笑顔にはなれないからです。もし学級で団結できていなかったら、あのような笑顔が生まれるでしょうか。もし集団で発表を作り上げる難しさ、達成感を知らなかったら、あんなに満足な顔が見られたでしょうか。少なくとも私達はそう思いません。だからこそ、みんなが笑顔になれたこの行事は、成功だと考えているのです。みんなの笑顔のために、私達生徒会執行部が中心となって八軒フェスティバルの運営に努めました。

繰り返しになりますが、ハ軒フェスティバルは生徒会の集大成なので正直、重荷に感じることもありました。しかしながら、集大成だからこそ重荷なのであり、集大成だからこそできる行事だったと思っています。送別集会、新入生歓迎会と行事をこなしてきて、そこで学んだことを活かし今回の行事を作り上げました。無論、新しい壁にも何度もぶつかりましたが。私達は、孔子が昔の教えを温めて新しいことを学んだように今までのことを活かし、またニュートンがりんごが落ちるのをみて万有引力を発見したように、新しい問題は偶然やひらめきによって解決してきたのです。

ハ軒フェスティバルは、第73期生徒会の引退行事として

も、全校のみなさんの学級団結の場としても、たいへん有意 義なものだったと思います。楽しみながら大きく成長できる ハ軒フェスティバル。形態は多少変わったとしても、八軒中 学校の文化として続いていってほしいと思っています。実際 に見に来てくれた観客のみなさん、そして協力してくれたみ なさん、本当にありがとうございました。次の代にも、頑張っ てもらうつもりですので、またのご協力をよろしくお願いしま す。私もずっと、見守っていますが。

## 生徒会役員の選挙活動が行われました

10月3日(金)に立会演説会、投票によって、第74期生徒会役員が決定しました。それに向けて、立候補者、応援責任者による選挙活動が行われました。給食時間の放送では、応援責任者の応援演説が行われ、子どもたちは真剣に演説を聞いていました。それぞれの1票が八軒中学校をつくる大切なものですので、立候補した生徒を応援し、激励する気持ちをもって参加していました。



## 合唱コンクールに向けての活動が始まっています

10月31日(金)の合唱コンクールに向けて、各学級の活動が始まります。子どもたちは、指揮者、伴奏者、パートリーダーを中心に話し合い、練習計画を立てて活動しています。

インフルエンザや新型コロナなど、感染症の心配もありますが、教室の換気など対策もしっかりと行って、学級の仲間との合唱づくりを楽しんでもらいたいです。当日は、保護者のみなさまもぜひご来校ください。

## 10月の主な行事予定

- ※詳しくは「月別行事予定表」やホームページをご確認ください。
  - 8日(水) 3年学カテストB
  - 9日(木) 3年卒業アルバム個人写真撮影
- 10日(金) 2学期定期テスト範囲発表
- 15日(水) 16:05~委局学
- | 16日(木) | 16:05~認証式リハーサル
- | 17日(金)|| 認証式 | 15:05~委局学 | 15:45~全協
- 21日(火) 札教研事業 12:00完全下校 給食なし テスト前諸活動停止~23日
- 24日(金) 2学期定期テスト
- 31日(金) 合唱コンクール 15:05完全下校

15:30~進路説明会(保護者対象)